

2020年(令和2年)下期 景気動向調査結果

～全業種で前期よりやや改善されるもコロナウイルス感染症の影響大きく、依然低水準～

和歌山商工会議所

- 目 的 : 当地域における景気実態を把握するとともに、当商工会議所事業活動の指針とする。
- 調査対象期間 : 2020年7月1日から2020年12月31日(2020年(令和2年)下期)
- 調査実施期間 : 2020年12月25日から2021年1月31日
- 調査方法 : 郵送によるアンケート方式
- 調査対象 : 常議員・議員・部会副部会長・女性会・青年部・商工振興委員 653事業所
- 回答数 : 回収数 218 (回収率 33.4%)

業 種		従業員数	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	合計
非製造業	製造業		9	10	12	8	15	54
	建設業		6	10	4	3	1	24
	小売業		19	5	3	3	5	35
	卸売業		12	6	4	3	1	26
	サービス業		26	14	4	9	6	59
	その他業		6	3	2	0	9	20
合 計			78	48	29	26	37	218

● 概 要

2020年下期(7月～12月)の景況感は、製造、非製造業の全業種で依然大幅に悪化した。前回調査(2020年8月)と比べると一部でやや改善されてはいるものの、依然として大幅に悪化しているとする割合が高い状態が続いており、業況、売上、採算のいずれにおいても、新型コロナ感染症の影響を受けたことが最大の原因である結果となった。こうした中、ポストコロナ、ウィズコロナに向け、社内工程の自動化(FA化、ロボット利用)、新製品の開発、ECサイト開設など、新たに取組む企業も多く見受けられた。

直面する課題としても、前回調査と同様に全業種において、「コロナの影響」が群を抜いており、最大の課題として挙げられた。次いで「需要の停滞」や、「従業員・熟練技術者の確保難」が課題となっていることが伺えた。

先行きについては、製造業および非製造業ともに、今期に比べると改善の見通しが示されているものの、DI値は依然マイナスとなっており、製造業、非製造業において、コロナの収束が見通せず「受注減」、「売上減少」、「需要の停滞」等が要因として挙げられるとともに、コロナの影響による先行きへの不安が引続き表れた結果となった。

皆様から寄せられた企業、業界の取組み(抜粋)

●製造業

- ・販路開拓、新規顧客の獲得
- ・新製品の開発
- ・特許出願
- ・社内工程の自動化(FA化、ロボット利用)
- ・SDGsの取組み
- ・資格取得

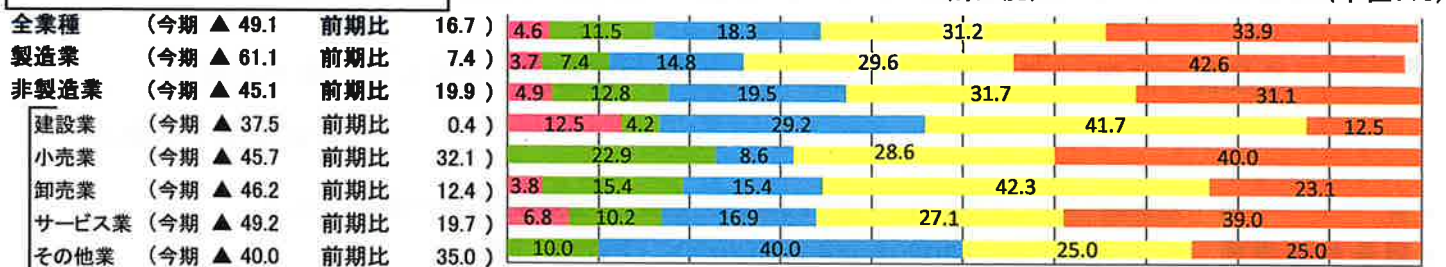
●非製造業

- ・新規事業、新規顧客の獲得
- ・リクルート活動、新卒や中途採用に取組む
- ・ECサイト開設
- ・今後を見据えた設備投資
- ・経費削減、人件費縮減
- ・DX、業務見直し、生産性向上
- ・人材育成、定着、教育訓練
- ・デリバリー、テイクアウトへの参入、強化
- ・SDGsの取組み
- ・コロナ感染症対策

※「DI値」とは

デフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、景気動向を示す指標。「好転(やや好転を含む)」、「増加(やや増加を含む)」、「上昇(やや上昇を含む)」したとする企業割合から、「悪化(やや悪化を含む)」、「減少(やや減少を含む)」、「低下(やや低下を含む)」したとする企業割合を差引いた値。

今期(2020年7月～12月)のDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化 ■ 無回答

今期(2020年7月～12月)の状況

製造業で▲61.1(前期比7.4)、非製造業で▲45.1(前期比19.9)、全業種で▲49.1(前期比16.7)となり、前期比では全業種でプラスに転じてはいるものの依然として悪化していると感じている割合が高い状態で推移している。

全業種で悪化、やや悪化した要因として、前期に引き続き「新型コロナウイルス感染症による影響」が大多数を占めた。

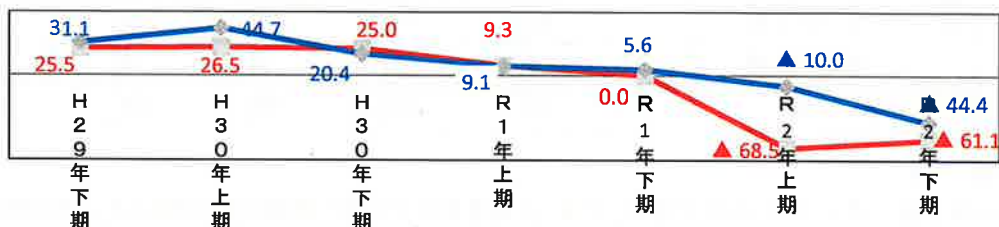
※前期比とは、前回調査(令和2年8月実施)のDI値と今期を比較した増減です。

DI値の推移

製造業

— 今期のDI値

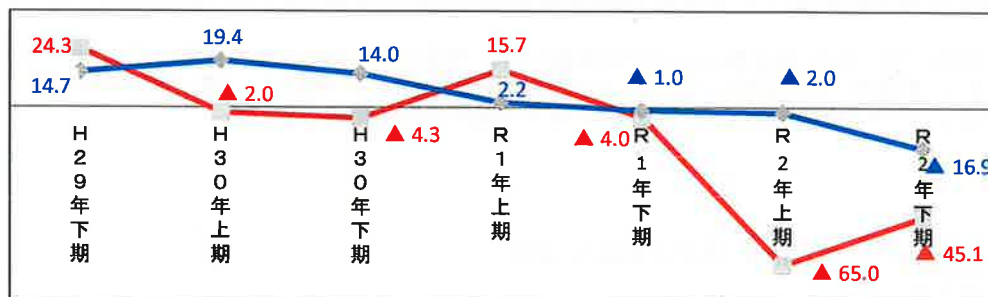
— 前期調査時点での今期見通し



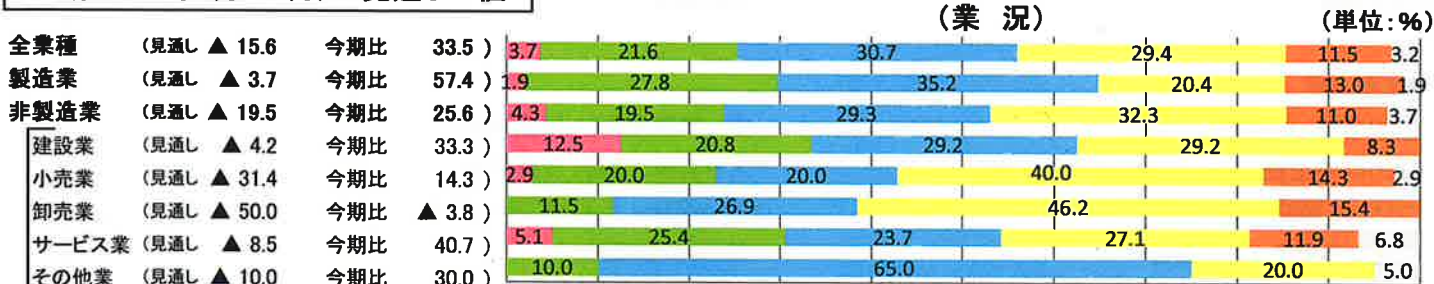
非製造業

— 今期のDI値

— 前期調査時点での今期見通し



来期(2021年1月～6月)の見通しDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化 ■ 無回答

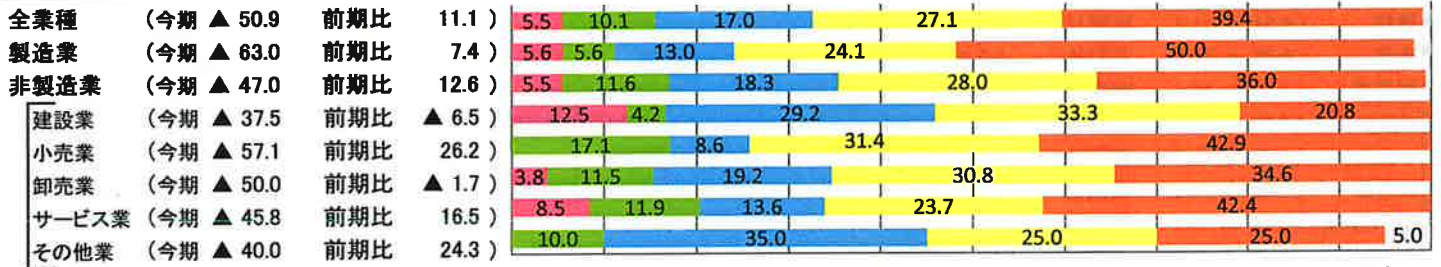
今期と比較した来期(2021年1月～6月)の見通し

今期と比較した来期見通しDI値は、製造業では57.4ポイント改善の▲3.7、非製造業では25.6ポイント改善の▲19.5、全業種で33.5ポイント改善の▲15.6と見通している。製造業のやや悪化、悪化要因として、「新型コロナウイルス感染症による影響」、「受注減」等が挙げられ、非製造業の同要因としては、「新型コロナウイルス感染症による影響」、「取引先の業況悪化」等が挙げられた。

今期(2020年7月～12月)のDI値

(売上)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■増加 ■やや増加 ■不変 ■やや減少 ■減少 ■無回答

今期(2020年7月～12月)の状況

売上DI値は、製造業で▲63.0(前期比7.4)、非製造業で▲47.0(前期比12.6)、全業種で▲50.9(前期比11.1)となり、建設業、卸売業以外は、前期比ではプラスになるも、依然として減少しているとする割合が高く、DI値はマイナス域で推移している。製造業、非製造業ともに全業種において、減少、やや減少要因としては、「新型コロナウイルス感染症による影響」が大多数を占め、前期に続き今期も、「自粛」「工事や現場の遅延やストップ」等により、通常の経済活動ができなかったことが挙げられた。

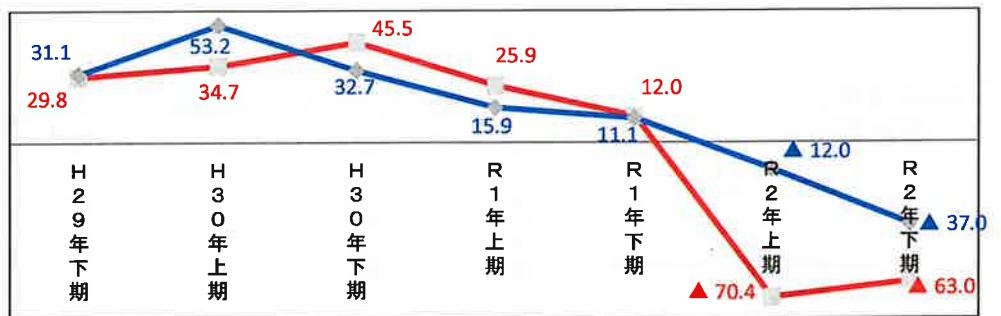
※前期比とは、前回調査(令和2年8月実施)のDI値と今期を比較した増減です。

DI値の推移

製造業

— 実際のDI値

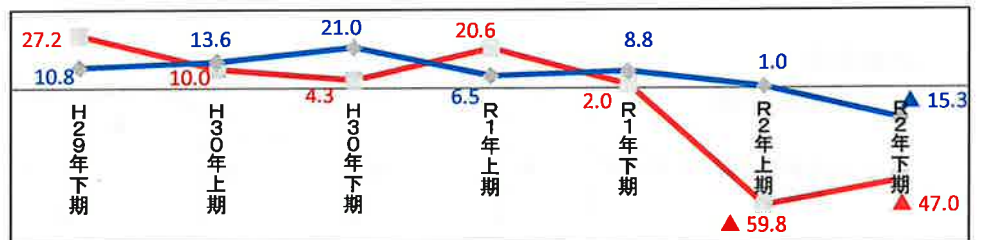
— 前期調査時点での今期見通し



非製造業

— 実際のDI値

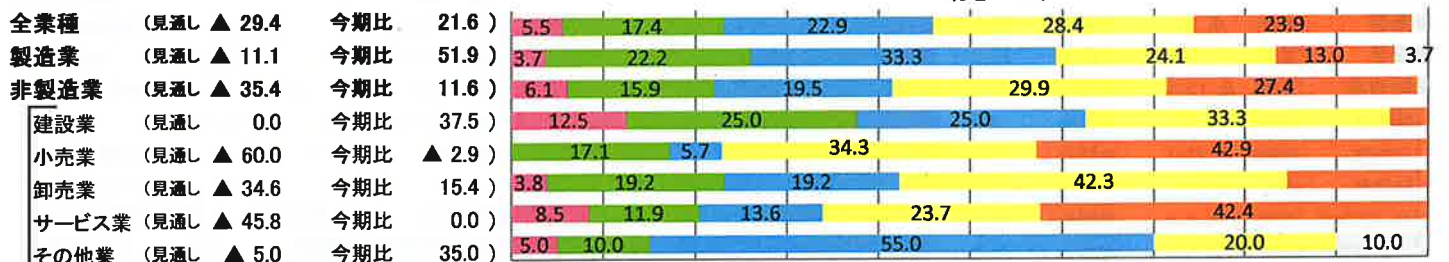
— 前期調査時点での今期見通し



来期(2021年1月～6月)の見通しDI値

(売上)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■増加 ■やや増加 ■不変 ■やや減少 ■減少 ■無回答

今期と比較した来期(2021年1月～6月)の見通し

今期と比較した来期の見通しDI値は、製造業で51.9ポイント改善の▲11.1、非製造業で11.6ポイント改善の▲35.4、全業種で21.6ポイント改善の▲29.4と見通している。製造業、非製造業ともにやや減少、減少要因として、「新型コロナウイルス感染症による影響」が挙げられ、建設業を除き、来期以降も減少が続く見通しとなった。

今期(2020年7月～12月)のDI値

(採 算)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■好転 ■やや好転 ■不変 ■やや悪化 ■悪化 ■無回答

今期(2020年7月～12月)の状況

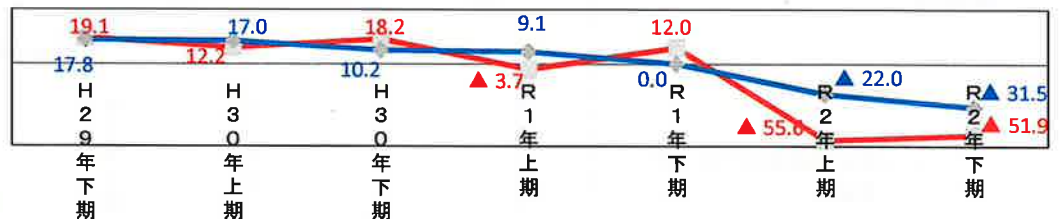
採算DI値は、製造業で▲51.9(前期比3.7)、非製造業で▲38.4(前期比18.4)、全業種で▲41.7(前期比16.8)となった。製造業、非製造業ともに前期比では改善となるも、依然として大幅に悪化しているとする割合が高い状態が続いており、全業種において今期は悪化。やや悪化、悪化要因として、「受注減」「来店客数減少」など「新型コロナウイルス感染症による影響」が多数挙げられた。

※前期比とは、前回調査(令和2年8月実施)のDI値と今期を比較した増減です。

DI値の推移
製造業

— 実際のDI値

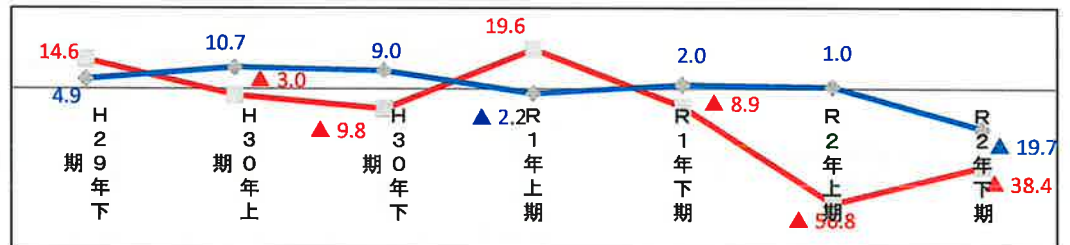
— 前期調査時点での今期見通し



非製造業

— 実際のDI値

— 前期調査時点での今期見通し



来期(2021年1月～6月)の見通しDI値

(採 算)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■好転 ■やや好転 ■不変 ■やや悪化 ■悪化 ■無回答

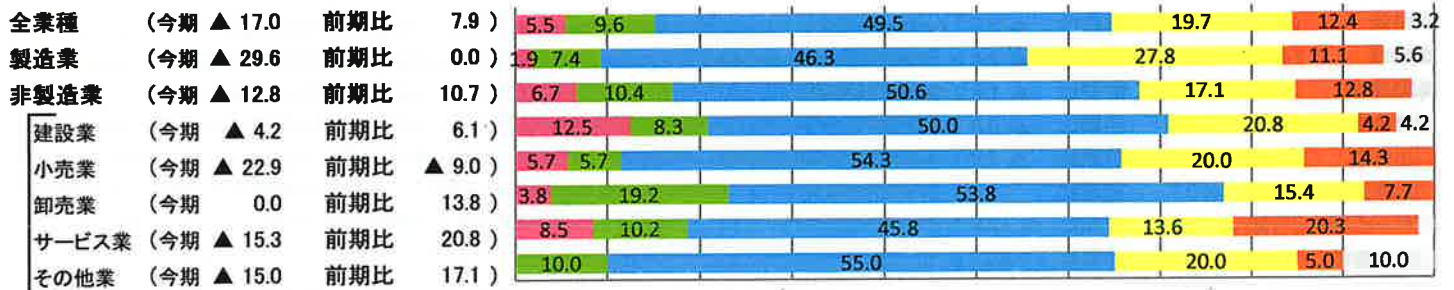
今期と比較した来期(2021年1月～6月)の見通し

今期と比較した来期見通しDI値は、製造業で53.7ポイント改善の1.9、非製造業で25.0ポイント改善の▲13.4、全業種で32.1ポイント改善の▲9.6と見通している。製造業では、改善の見通しとなり、非製造業では卸売業を除き、今期比では改善となったが、来期見通しDI値は依然としてマイナス域にとどまっており、回復には厳しい見通しとなり、やや悪化、悪化要因としては「新型コロナウイルス感染症による影響」が挙げられている。

今期(2020年7月～12月)のDI値

(資金繰り)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化 ■ 無回答

今期(2020年7月～12月)の状況

資金繰りDI値は、製造業で▲29.6(前期比0.0)、非製造業で▲12.8(前期比10.7)、全業種で▲17.0(前期比7.9)となった。製造業、非製造業ともに前期比では改善となりましたが、今期は悪化を示しており、前期比において小売業のみマイナスとなった以外、全ての業種でプラスとなった。しかしながら、今期は卸売業を除き新型コロナウイルスの影響で資金繰りが悪化したことが伺える結果となった。

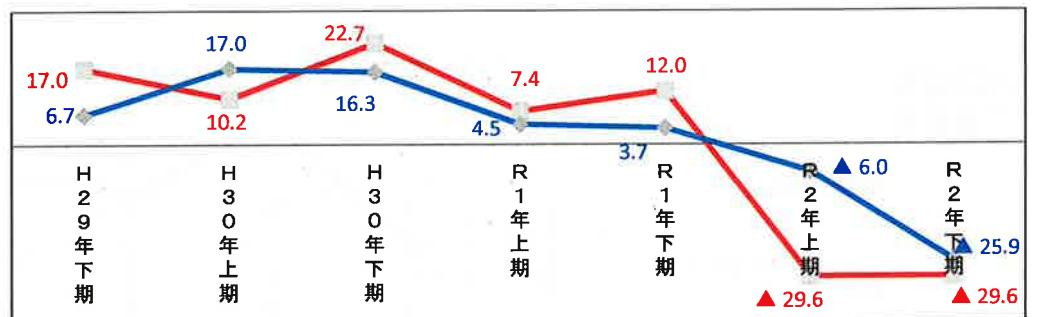
※前期比とは、前回調査(令和2年8月実施)のDI値と今期を比較した増減です。

DI値の推移

製造業

— 実際のDI値

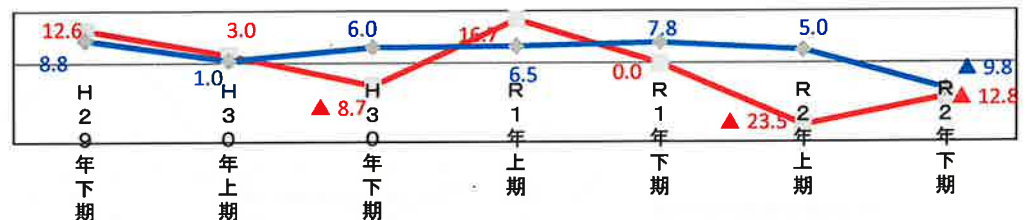
— 前期調査時点での今期見通し



非製造業

— 実際のDI値

— 前期調査時点での今期見通し



来期(2021年1月～6月)の見通しDI値

(資金繰り)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化 ■ 無回答

今期と比較した来期(2021年1月～6月)の見通し

今期と比較した来期の見通しDI値は、製造業で25.9ポイント改善の▲3.7、非製造業で6.7ポイント改善の▲6.1、全業種で11.5ポイント改善の▲5.5と見通している。製造業・非製造業ともにマイナス域で推移しており、建設業のみ改善の見通しとなっているが、建設業以外はマイナス域を脱せず、厳しい資金繰りが続く見通しとなった。

今期(2020年7月～12月)のDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 過剰 やや過剰 適正 やや不足 不足 無回答

今期(2020年7月～12月)の状況

在庫DI値は、製造業で▲24.1(前期比▲7.4)、非製造業で▲6.7(前期比▲1.8)、全業種で▲11.0(前期比▲3.4)となった。製造業、非製造業ともに、前期比マイナスとなり、在庫の過剰傾向が見受けられた。

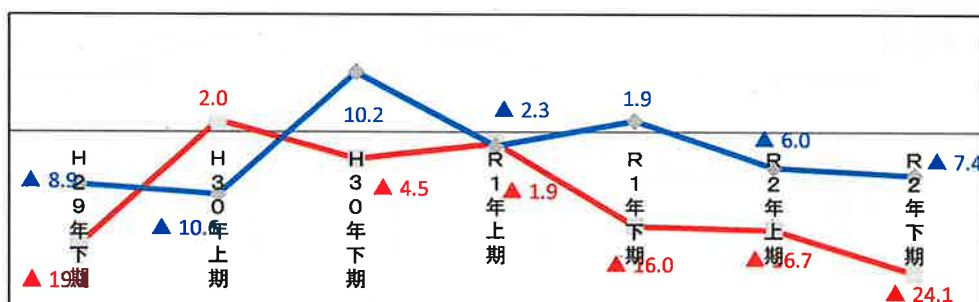
※前期比とは、前回調査(令和2年8月実施)のDI値と今期を比較した増減です。

DI値の推移

製造業

— 実際のDI値

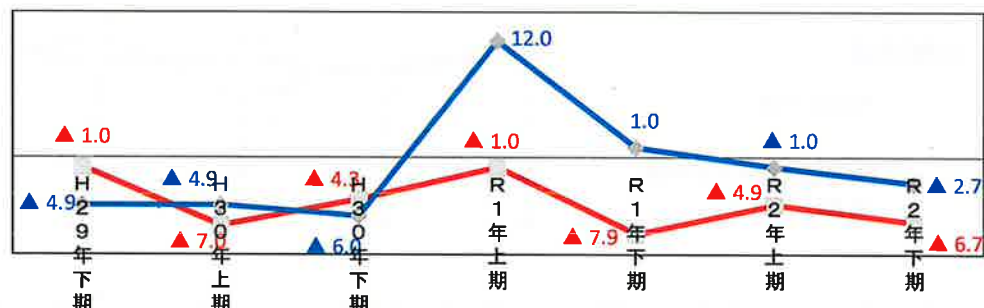
— 前期調査時点での今期見通し



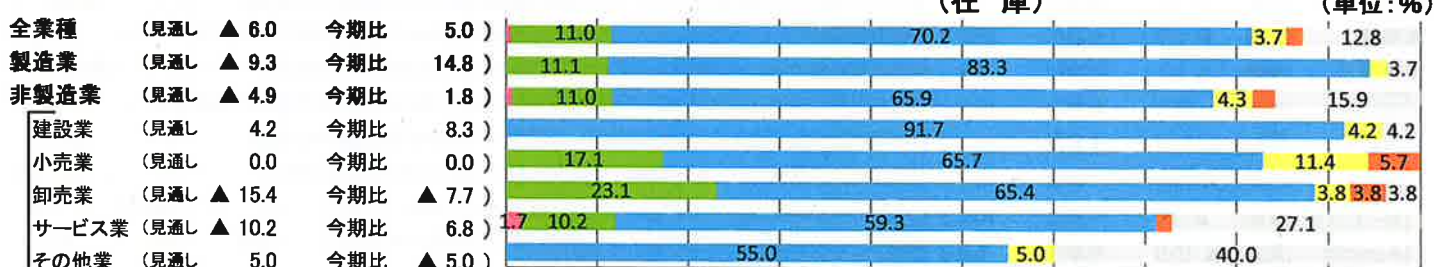
非製造業

— 実際のDI値

— 前期調査時点での今期見通し



来期(2021年1月～6月)の見通しDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 過剰 やや過剰 適正 やや不足 不足 無回答

今期と比較した来期(2021年1月～6月)の見通し

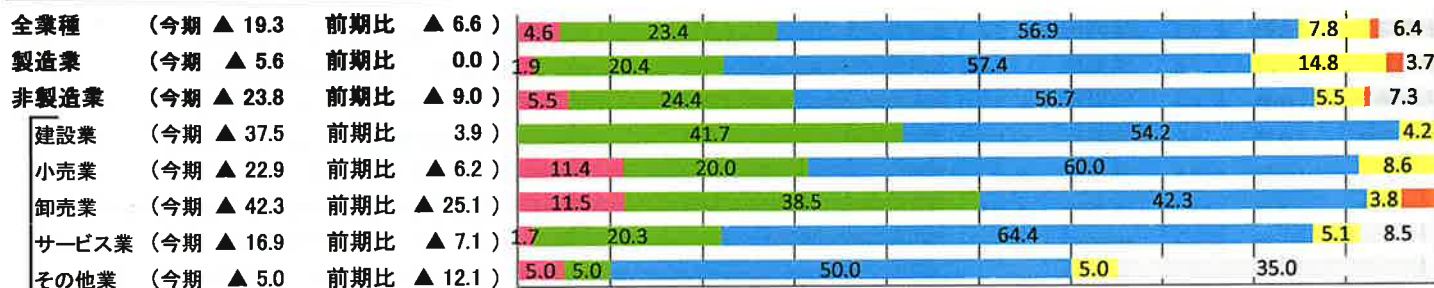
今期と比較した来期の見通しDI値は、製造業で14.8ポイント改善の▲9.3、非製造業で1.8ポイント改善の▲4.9、全業種で5.0ポイント改善の▲6.0と見通している。製造業、非製造業ともに来期でマイナスを示しており、引き続き在庫過剰の状況が続く見通しとなった。

【 仕入単価DI値 】

今期(2020年7月～12月)のDI値

(仕入単価)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 上昇 ■ やや上昇 ■ 不変 ■ やや低下 ■ 低下 ■ 無回答

今期(2020年7月～12月)の状況

仕入単価DI値は、製造業で▲5.6(前期比0.0)、非製造業▲23.8(前期比▲9.0)、全業種で▲19.3(前期比▲6.6)となった。製造業、非製造業ともに、依然としてマイナス域で推移しており、仕入単価上昇による影響は依然として大きいことが伺える。

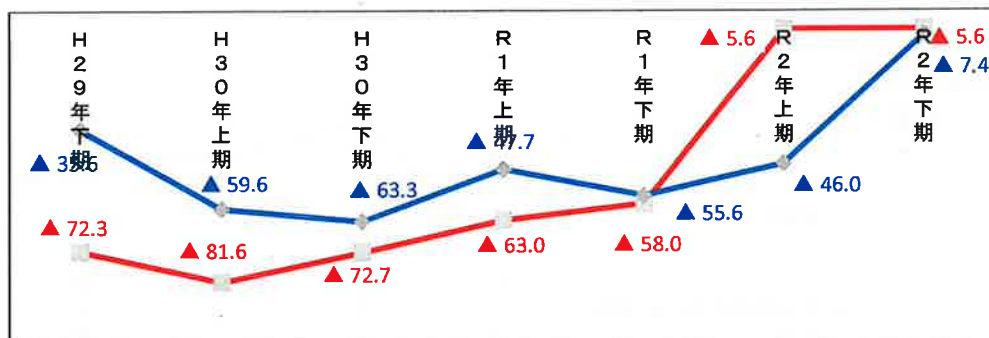
※前期比とは、前回調査(令和2年8月実施)のDI値と今期を比較した増減です。

DI値の推移

製造業

— 実際のDI値

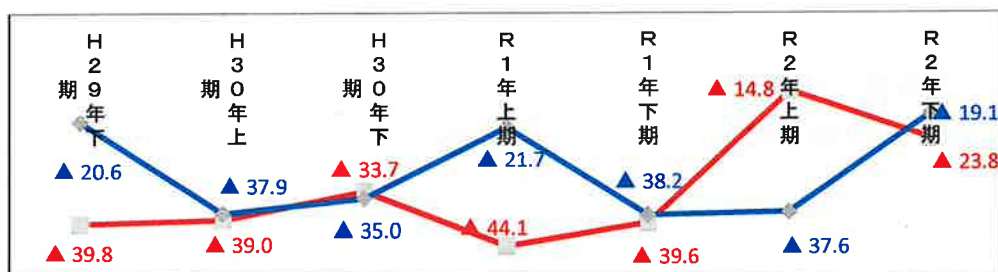
— 前期調査時点での今期見通し



非製造業

— 実際のDI値

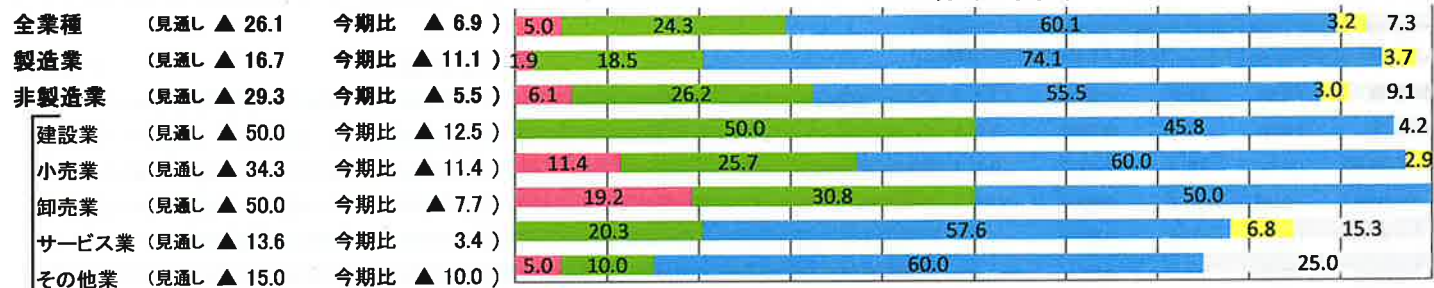
— 前期調査時点での今期見通し



来期(2021年1月～6月)の見通しDI値

(仕入単価)

(単位: %)



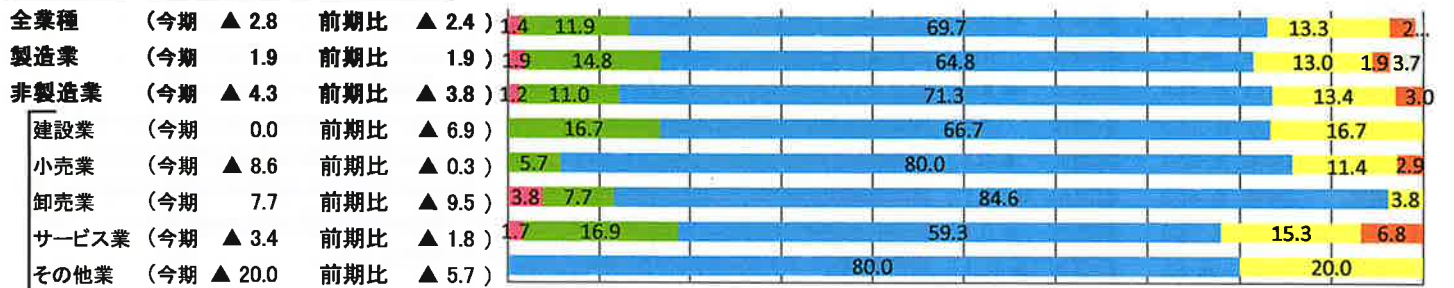
※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 上昇 ■ やや上昇 ■ 不変 ■ やや低下 ■ 低下 ■ 無回答

今期と比較した来期(2021年1月～6月)の見通し

今期と比較した来期の見通しDI値は、製造業で▲11.1ポイント悪化の▲16.7、非製造業で▲5.5ポイント悪化の▲29.3、全業種で▲6.9ポイント悪化の▲26.1と見通している。「サービス業」のみ、今期比でやや改善となっているが、製造業、非製造業ともに今期比で悪化傾向となり、全業種でプラス域に達することなく、引き続き仕入れ単価が上昇するとの厳しい見通しとなった。

【 従業員数DI値 】

今期(2020年7月～12月)のDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 増加 ■ やや増加 ■ 不変 ■ やや減少 ■ 減少 ■ 無回答

今期(2020年7月～12月)の状況

従業員数DI値は、製造業で1.9(前期比1.9)、非製造業で▲4.3(前期比▲3.8)、全業種で▲2.8(前期比▲2.4)となった。製造業では前期よりややプラスとなり、非製造業では、全業種で前期よりもマイナス。全体として、従業員数はやや減少傾向であることが伺える。

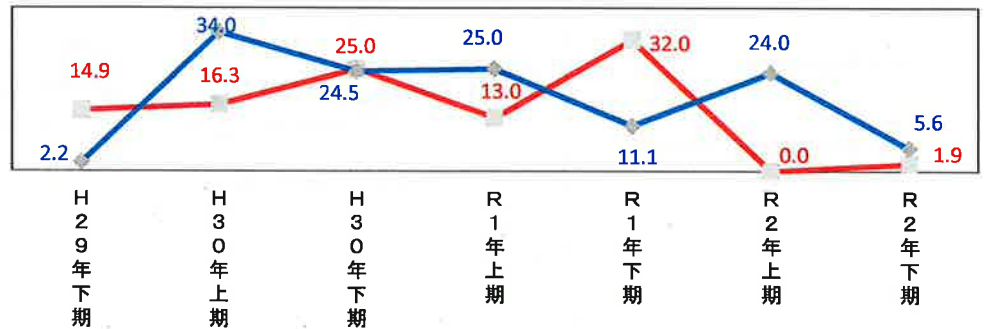
※前期比とは、前回調査(令和2年8月実施)のDI値と今期を比較した増減です。

DI値の推移

製造業

● 実際のDI値

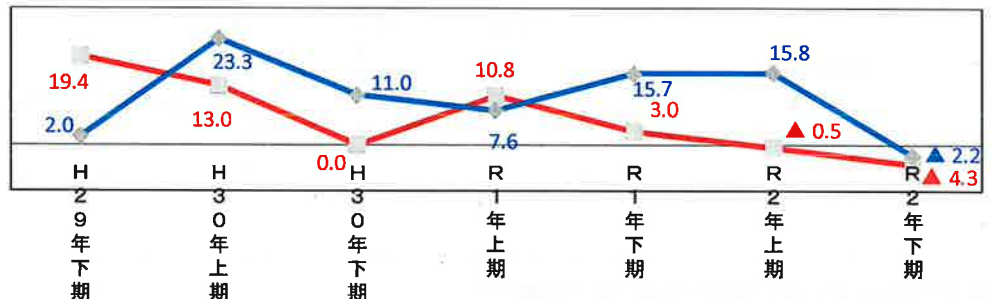
● 前期調査時点での今期見通し



非製造業

● 実際のDI値

● 前期調査時点での今期見通し



来期(2021年1月～6月)の見通しDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 増加 ■ やや増加 ■ 不変 ■ やや減少 ■ 減少 ■ 無回答

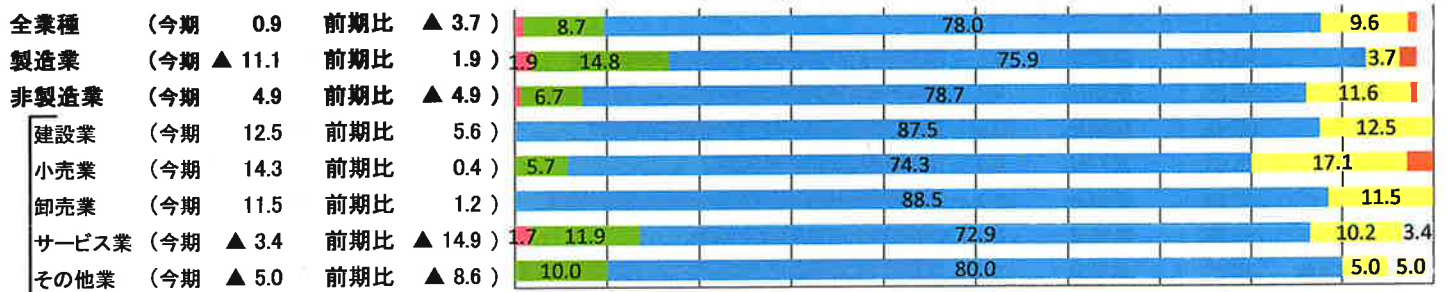
今期と比較した来期(2021年1月～6月)の見通し

今期と比較した来期の見通しDI値は、製造業で5.6ポイント上昇の7.4、非製造業で16.5ポイント上昇の12.2、全業種では13.8ポイント上昇の11.0と見通している。製造業、非製造業ともに上昇し、来期はやや増加する見通しとなった。

今期(2020年7月～12月)のDI値

(設 備)

(単位:%)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 過剰 ■ やや過剰 ■ 適正 ■ やや不足 ■ 不足 ■ 無回答

今期(2020年7月～12月)の状況

設備DI値は、製造業で▲11.1(前期比1.9)、非製造業で4.9(前期比▲4.9)、全業種で0.9(前期比▲3.7)となった。製造業では、今期マイナスとなり、やや設備過剰の傾向が伺え、非製造業ではややプラスとなり、設備不足の傾向が伺えた。一方、前回と同様に、新型コロナウイルス感染症への対策として、業務効率化を図るためのIT機器の新規購入や入替、システムの改修等による増加が見受けられた。

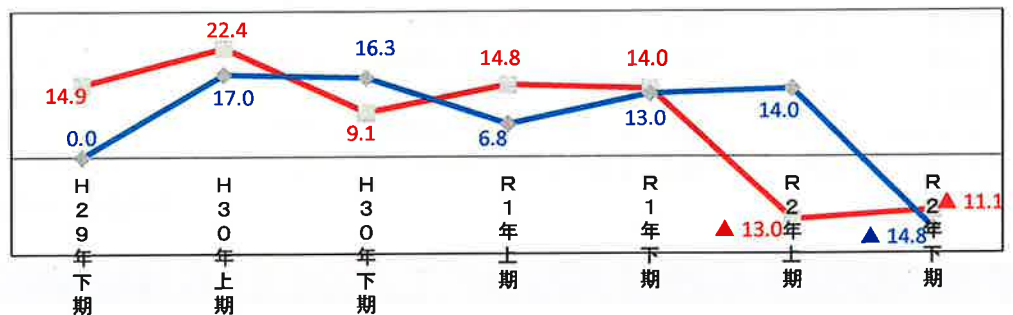
※前期比とは、前回調査(令和2年8月実施)のDI値と今期を比較した増減です。

DI値の推移

製造業

■ 実際のDI値

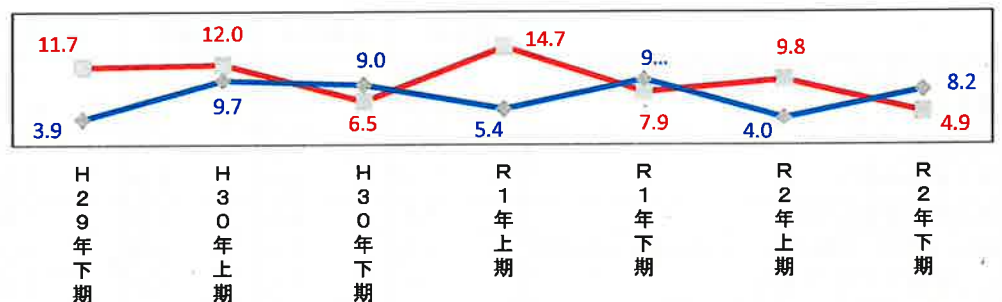
■ 前期調査時点での今期見通し



非製造業

■ 実際のDI値

■ 前期調査時点での今期見通し



来期(2021年1月～6月)の見通しDI値

(設 備)

(単位:%)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 過剰 ■ やや過剰 ■ 適正 ■ やや不足 ■ 不足 ■ 無回答

今期と比較した来期(2021年1月～6月)の見通し

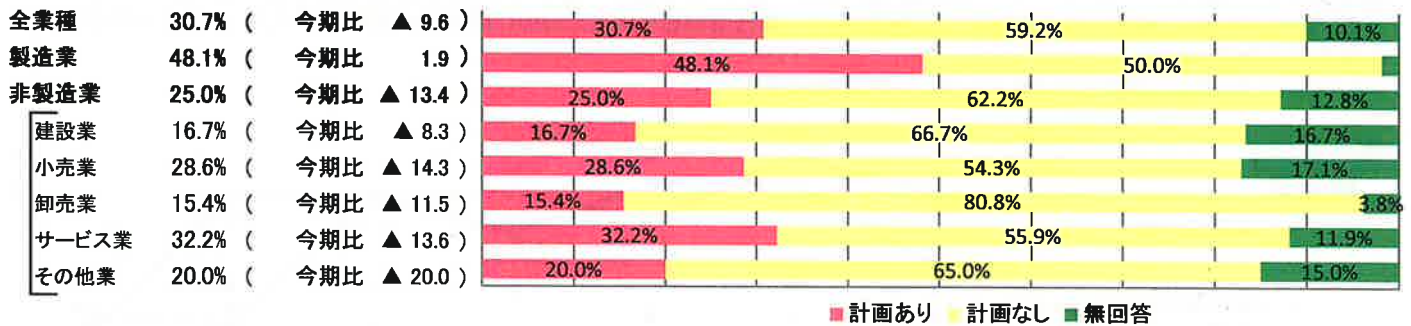
今期と比べた来期の見通しDI値は、製造業で1.9ポイント改善の▲9.3、非製造業で1.2ポイント改善の6.1、全業種で1.4ポイント改善の2.3と見通しており、製造業では今期同様、やや設備過剰の見通しとなり、非製造業ではサービス業以外は設備不足の見通しとなった。

【 新規設備投資 】

◆今期(2020年7月～12月)の新規設備投資を実施した割合



◆来期(2021年1月～6月)の新規設備投資を計画している割合



【 直面している課題 】

	製造業	非製造業	建設業	小売業	卸売業	サービス業	その他業
大企業の進出による競争の激化	1.9%	3.3%	3.4%	5.6%	3.4%	1.6%	3.6%
需要の停滞	① 55.6%	② 24.6%	② 17.2%	① 30.6%	① 37.9%	③ 23.0%	③ 14.3%
為替差損	0.0%	1.6%	0.0%	2.8%	3.4%	1.6%	0.0%
売上単価の低下	5.6%	4.9%	6.9%	2.8%	3.4%	6.6%	3.6%
新規参入業者の増加	0.0%	4.4%	6.9%	2.8%	3.4%	1.6%	10.7%
製品(消費者・利用者等)ニーズの変化への対応	14.8%	8.2%	0.0%	5.6%	6.9%	13.1%	10.7%
生産設備の不足・老朽化	14.8%	2.7%	0.0%	2.8%	3.4%	1.6%	7.1%
原材料の不足	3.7%	2.2%	0.0%	5.6%	6.9%	0.0%	0.0%
仕入・原材料単価の上昇	5.6%	7.1%	0.0%	② 16.7%	② 20.7%	1.6%	0.0%
下請負単価の上昇	3.7%	2.7%	13.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%
官公需要の停滞	5.6%	4.4%	6.9%	5.6%	6.9%	3.3%	0.0%
取引条件の悪化	1.9%	1.1%	0.0%	2.8%	3.4%	0.0%	0.0%
金利負担の増加	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
事業資金の借入難	1.9%	2.2%	10.3%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
購買力の他地域への流出	0.0%	2.2%	0.0%	5.6%	6.9%	0.0%	0.0%
在庫の過剰	1.9%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	0.0%
価格への転嫁難	14.8%	5.5%	0.0%	11.1%	13.8%	1.6%	3.6%
人件費の増加	13.0%	6.0%	6.9%	2.8%	3.4%	6.6%	10.7%
設備の過剰	0.0%	0.5%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
代金回収の悪化	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%
駐車場の確保難	1.9%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	3.6%
店舗・施設の老朽化	5.6%	4.9%	3.4%	0.0%	0.0%	13.1%	0.0%
従業員・熟練技術者の確保難	③ 22.2%	③ 24.0%	① 34.5%	② 16.7%	② 20.7%	② 26.2%	② 21.4%
燃料費(電気料金を含む)の高騰	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.6%
コロナの影響	② 53.7%	① 36.6%	② 17.2%	① 30.6%	① 37.9%	① 50.8%	① 32.1%
その他	1.9%	4.9%	3.4%	2.8%	3.4%	8.2%	3.6%

参考資料

小規模事業者（従業員：製造業・建設業は20人以下、商業・サービス業等は5人以下）

※宿泊業および娯楽業は20人以下

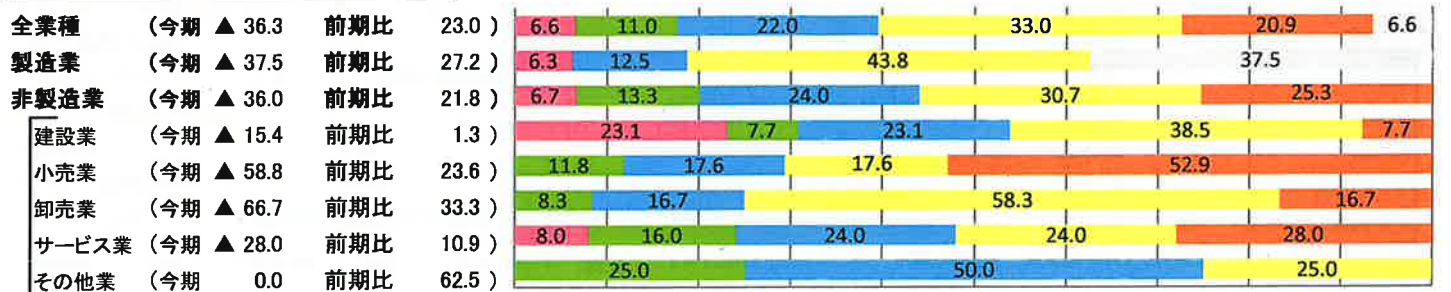
景況調査結果

- 目的：当地域における景気実態を把握するとともに、当商工会議所事業活動の指針とする。
- 調査対象期間：2020年7月1日から2020年12月31日（2020年（令和2年）下期）
- 調査実施期間：2020年12月25日から2021年1月31日
- 調査方法：郵送によるアンケート方式
- 調査対象：当所管内会員事業所の小規模企業者（従業員数が製造業・建設業は20人以下、商業・サービス業等は5人以下） 365 事業所 ※宿泊業および娯楽業は20人以下
- 回答数：91（回答率 24.9%）

業種		従業員数		
		0～5人	6～20人	合計
製造業		8	8	16
非製造業	建設業	5	8	13
	小売業	17		17
	卸売業	12		12
	サービス業	25		25
	その他業	6	2	8
合計		73	18	91

業況DI

今期（2020年7月～12月）のDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化

来期（2021年1月～6月）の見通しDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

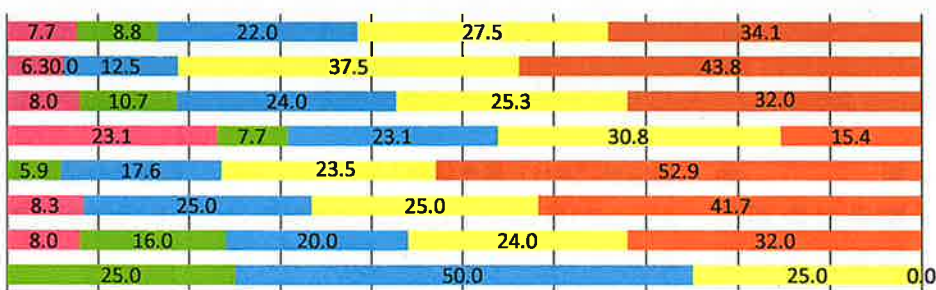
■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化 ■ 無回答

今期(2020年7月~12月)のDI値

(売上)

(単位: %)

全業種	(今期 ▲ 45.1	前期比	14.2)
製造業	(今期 ▲ 75.0	前期比 ▲ 10.3)	
非製造業	(今期 ▲ 38.7	前期比	19.1)
建設業	(今期 ▲ 15.4	前期比	1.3)
小売業	(今期 ▲ 70.6	前期比	11.8)
卸売業	(今期 ▲ 58.3	前期比	30.6)
サービス業	(今期 ▲ 32.0	前期比	18.0)
その他業	(今期 0.0	前期比	50.0)

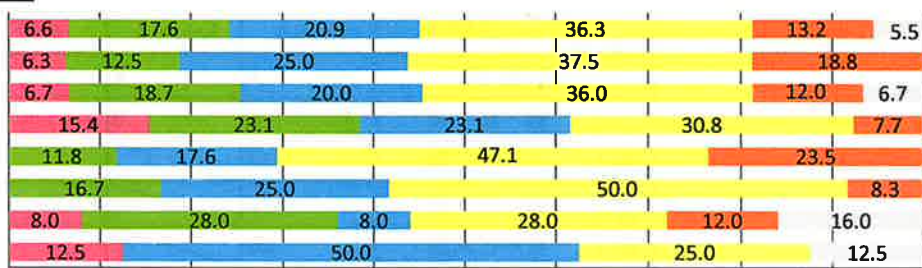


※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 増加 ■ やや増加 ■ 不変 ■ やや減少 ■ 減少

来期(2021年1月~6月)の見通しDI値

全業種	(来期 ▲ 25.3	今期比	19.8)
製造業	(来期 ▲ 37.5	今期比	37.5)
非製造業	(来期 ▲ 22.7	今期比	16.0)
建設業	(来期 0.0	今期比	15.4)
小売業	(来期 ▲ 58.8	今期比	11.8)
卸売業	(来期 ▲ 41.7	今期比	16.7)
サービス業	(来期 ▲ 4.0	今期比	28.0)
その他業	(来期 ▲ 12.5	今期比	▲ 12.5)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 増加 ■ やや増加 ■ 不変 ■ やや減少 ■ 減少 ■ 無回答

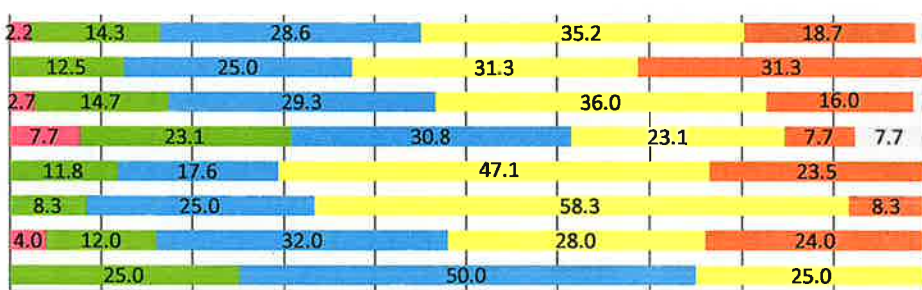
採算DI

今期(2020年7月~12月)のDI値

(採算)

(単位: %)

全業種	(今期 ▲ 37.4	前期比	18.2)
製造業	(今期 ▲ 50.0	前期比	2.9)
非製造業	(今期 ▲ 34.7	前期比	21.6)
建設業	(今期 0.0	前期比	41.7)
小売業	(今期 ▲ 58.8	前期比	5.9)
卸売業	(今期 ▲ 58.3	前期比	30.6)
サービス業	(今期 ▲ 36.0	前期比	8.4)
その他業	(今期 0.0	前期比	50.0)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化 ■ 無回答

来期(2021年1月~6月)の見通しDI値

全業種	(来期 ▲ 17.6	今期比	19.8)
製造業	(来期 ▲ 6.3	今期比	43.8)
非製造業	(来期 ▲ 20.0	今期比	14.7)
建設業	(来期 0.0	今期比	0.0)
小売業	(来期 ▲ 41.2	今期比	17.6)
卸売業	(来期 ▲ 41.7	今期比	16.7)
サービス業	(来期 ▲ 8.0	今期比	28.0)
その他業	(来期 ▲ 12.5	今期比	▲ 12.5)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化 ■ 無回答

今期(2020年7月～12月)のDI値

(資金繰り)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化

来期(2021年1月～6月)の見通しDI値



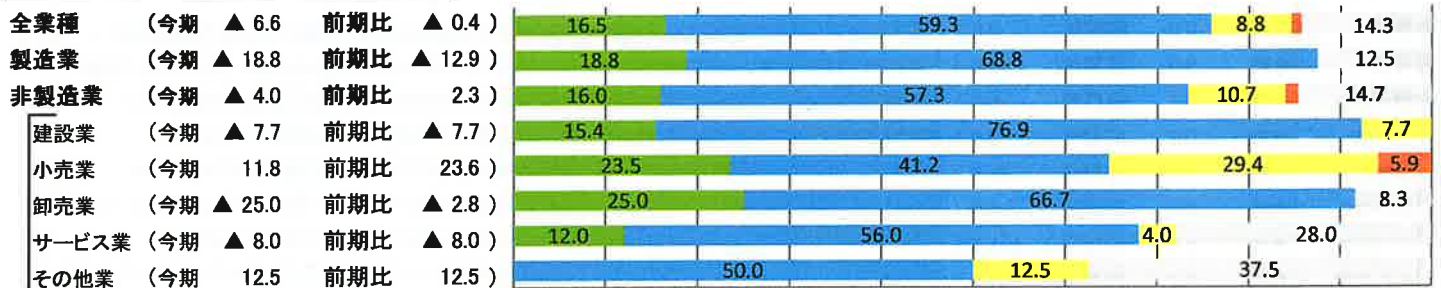
※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 好転 ■ やや好転 ■ 不変 ■ やや悪化 ■ 悪化

在庫DI

今期(2020年7月～12月)のDI値

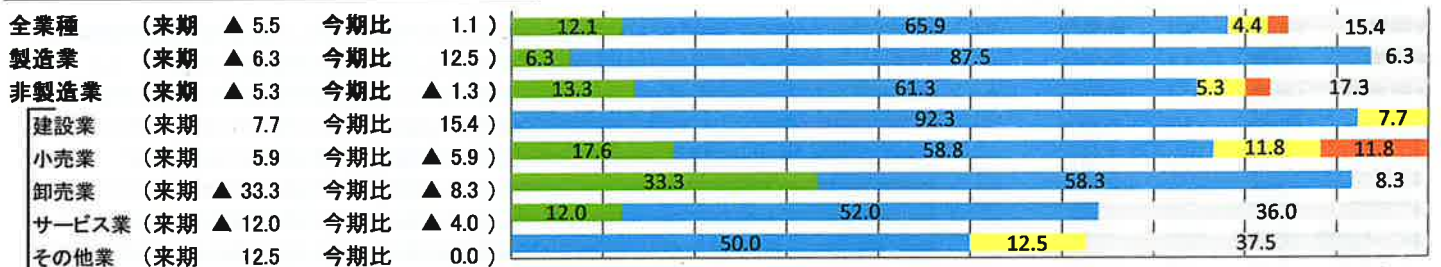
(在庫)

(単位: %)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 過剰 ■ やや過剰 ■ 適正 ■ やや不足 ■ 不足 ■ 無回答

来期(2021年1月～6月)の見通しDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 過剰 ■ やや過剰 ■ 適正 ■ やや不足 ■ 不足 ■ 無回答

仕入単価DI

今期(2020年7月～12月)のDI値

(仕入単価)

(単位: %)

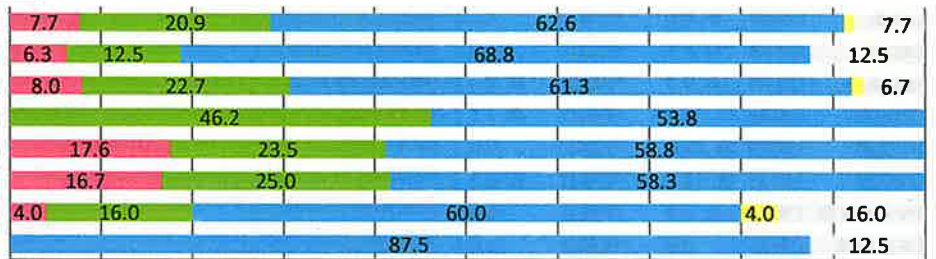
全業種	(今期 ▲ 25.3	前期比 ▲ 3.1)
製造業	(今期 ▲ 12.5	前期比 11.0)
非製造業	(今期 ▲ 28.0	前期比 ▲ 6.1)
建設業	(今期 ▲ 38.5	前期比 ▲ 13.5)
小売業	(今期 ▲ 41.2	前期比 ▲ 11.8)
卸売業	(今期 ▲ 41.7	前期比 ▲ 19.5)
サービス業	(今期 ▲ 16.0	前期比 6.2)
その他業	(今期 0.0	前期比 0.0)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 上昇 ■ やや上昇 ■ 不変 ■ やや低下 ■ 低下 ■ 無回答

来期(2021年1月～6月)の見通しDI値

全業種	(来期 ▲ 27.5	今期比 ▲ 2.2)
製造業	(来期 ▲ 18.8	今期比 ▲ 6.3)
非製造業	(来期 ▲ 29.3	今期比 ▲ 1.3)
建設業	(来期 ▲ 46.2	今期比 ▲ 7.7)
小売業	(来期 ▲ 41.2	今期比 0.0)
卸売業	(来期 ▲ 41.7	今期比 0.0)
サービス業	(来期 ▲ 16.0	今期比 0.0)
その他業	(来期 0.0	今期比 0.0)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 上昇 ■ やや上昇 ■ 不変 ■ やや低下 ■ 低下 ■ 無回答

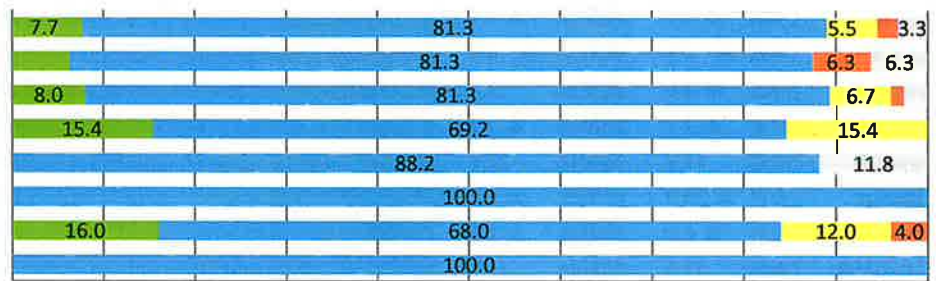
従業員数DI

今期(2020年7月～12月)のDI値

(従業員数)

(単位: %)

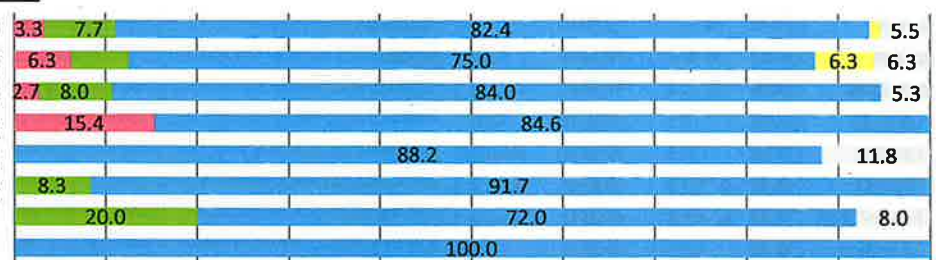
全業種	(今期 0.0	前期比 8.6)
製造業	(今期 0.0	前期比 17.6)
非製造業	(今期 0.0	前期比 6.3)
建設業	(今期 0.0	前期比 0.0)
小売業	(今期 0.0	前期比 11.8)
卸売業	(今期 0.0	前期比 0.0)
サービス業	(今期 0.0	前期比 ▲ 5.6)
その他業	(今期 0.0	前期比 37.5)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 増加 ■ やや増加 ■ 不変 ■ やや減少 ■ 減少 ■ 無回答

来期(2021年1月～6月)の見通しDI値

全業種	(来期 9.9	今期比 9.9)
製造業	(来期 6.3	今期比 6.3)
非製造業	(来期 10.7	今期比 10.7)
建設業	(来期 15.4	今期比 15.4)
小売業	(来期 0.0	今期比 0.0)
卸売業	(来期 8.3	今期比 8.3)
サービス業	(来期 20.0	今期比 20.0)
その他業	(来期 0.0	今期比 0.0)

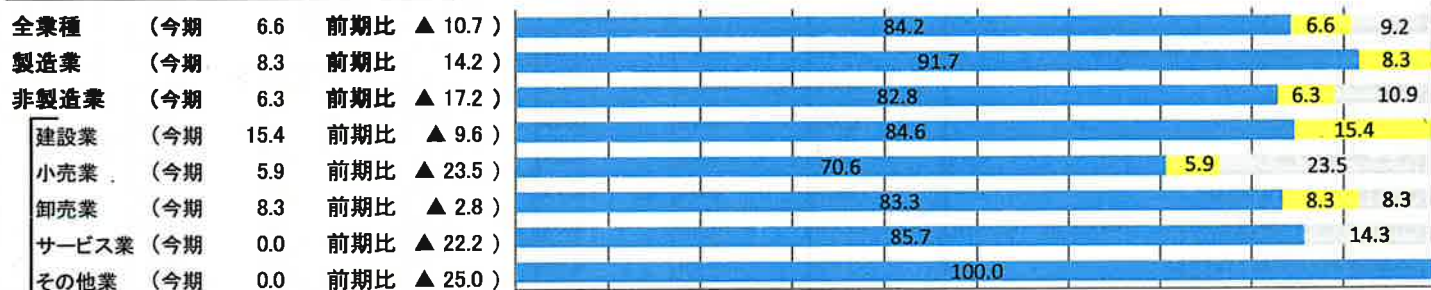


※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 増加 ■ やや増加 ■ 不変 ■ やや減少

今期(2020年7月～12月)のDI値

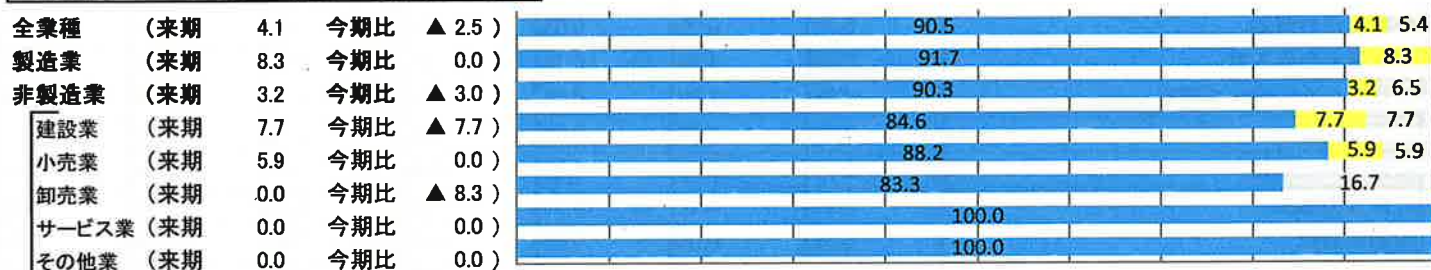
(設備)

(単位:%)



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 過剰 ■ やや過剰 ■ 適正 ■ やや不足 ■ 不足 ■ 無回答

来期(2021年1月～6月)の見通しDI値



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。 ■ 過剰 ■ やや過剰 ■ 適正 ■ やや不足 ■ 不足 ■ 無回答

新規設備投資

◆今期(2020年7月～12月)の新規設備投資を実施した割合



※DI値は、小数点第2位を四捨五入しているため、グラフ数値と一致しない場合があります。

■ 行った ■ 行っていない ■ 無回答

◆来期(2021年1月～6月)の新規設備投資を計画している割合



■ 計画あり ■ 計画なし ■ 無回答

	製造業		非製造業		建設業	小売業	卸売業	サービス業	その他業
大企業の進出による競争の激化		0.0%		3.1%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	② 12.5%
需要の停滞	②	58.8%	②	42.2%	② 33.3%	① 41.2%	① 77.8%	③ 44.4%	② 12.5%
為替差損		0.0%		3.1%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%	0.0%
売上単価の低下		5.9%		9.4%	8.3%	11.8%	11.1%	5.6%	② 12.5%
新規参入業者の増加		0.0%		6.3%	③ 16.7%	5.9%	0.0%	5.6%	0.0%
製品(消費者・利用者等)ニーズの変化への対応	③	17.6%		17.2%	0.0%	③ 23.5%	11.1%	33.3%	0.0%
生産設備の不足・老朽化		11.8%		1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%
原材料の不足		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
仕入・原材料単価の上昇		0.0%		6.3%	0.0%	0.0%	② 44.4%	0.0%	0.0%
下請負単価の上昇		0.0%		4.7%	③ 16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	② 12.5%
官公需要の停滞		11.8%		3.1%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%
取引条件の悪化		5.9%		1.6%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
金利負担の増加		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
事業資金の借入難		0.0%		4.7%	③ 16.7%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
購買力の他地域への流出		0.0%		1.6%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
在庫の過剰		0.0%		1.6%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
価格への転嫁難		0.0%		3.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	② 12.5%
人件費の増加		5.9%		6.3%	③ 16.7%	5.9%	0.0%	5.6%	0.0%
設備の過剰		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
代金回収の悪化		0.0%		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
駐車場の確保難		0.0%		3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	② 12.5%
店舗・施設の老朽化		0.0%		10.9%	0.0%	17.6%	0.0%	22.2%	0.0%
従業員・熟練技術者の確保難		11.8%	③	31.3%	① 50.0%	5.9%	11.1%	② 50.0%	① 37.5%
燃料費(電気料金を含む)の高騰		0.0%		1.6%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%
コロナの影響	①	70.6%	①	46.9%	③ 16.7%	② 35.3%	① 77.8%	① 77.8%	② 12.5%
その他		0.0%		7.8%	0.0%	5.9%	11.1%	16.7%	0.0%